

**第58回全日本社会人卓球選手権大会**  
**兼2024年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)県予選**

- 1、大会名 第58回全日本社会人卓球選手権大会  
兼2024年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)県予選
- 2、大会期日 2024年7月14日(日) 午前8時開場 午前9時開会式
- 3、大会会場 県総合運動公園体育館
- 4、主催 沖縄県卓球協会
- 5、後援 沖縄県(予定)
- 6、競技種目 (1)男女シングルス  
①一般                      ②30歳以上                      ③40歳以上                      ④50歳以上  
⑤60歳以上                      ⑥65歳以上                      ⑦70歳以上                      ⑧75歳以上  
⑨80歳以上                      ⑩85歳以上  
(2)男女ダブルス 年齢制限なし
- 7、試合方法 (1)シングルスは男女とも3~4名の予選リーグ、決勝トーナメント方式とする。  
(2)ダブルスは男女ともトーナメント方式とする。  
(3)11本5ゲームマッチとする。  
(4)審判は、リーグは相互審判とし、トーナメントは敗者審判とする。
- 8、競技規則 (1)現行の日本卓球ルールを適用する。  
(2)使用球は公認球40mm、プラスチックボールとする。  
(3)本年度の日本卓球協会指定ゼッケンを使用すること。
- 9、参加資格 (1)選手・監督・コーチは本年度沖縄県卓球協会に登録されたものであること。  
(2)年齢は本年度中に当該年齢に達した者であること。  
①(一般)  
②(30歳以上) 平成7年4月1日以前に生まれた者  
③(40歳以上) 昭和60年4月1日以前に生まれた者  
④(50歳以上) 昭和50年4月1日以前に生まれた者  
⑤(60歳以上) 昭和40年4月1日以前に生まれた者  
⑥(65歳以上) 昭和35年4月1日以前に生まれた者  
⑦(70歳以上) 昭和30年4月1日以前に生まれた者  
⑧(75歳以上) 昭和25年4月1日以前に生まれた者  
⑨(80歳以上) 昭和20年4月1日以前に生まれた者  
⑩(85歳以上) 昭和15年4月1日以前に生まれた者  
⑪(ダブルス) 年齢制限なし  
(3)一般シングルスに参加した者は年齢別シングルスには参加できない。  
但し、ダブルスは参加できる。
- 10、参加料 シングルス1名: 1,300円    ダブルス1組: 1,500円
- 11、参加申込 別紙参加申込書に必要事項を明記し、参加申込書に参加料(又は払込金受領証)を添えて、下記宛に申し込んで下さい。(電話での申込みは受け付けません)  
(1) 申込先 ①[okitaku2018@gmail.com](mailto:okitaku2018@gmail.com) (Excelファイルで申し込んで下さい)  
②〒904-0023 沖縄市久保田1-4-15 2F  
沖縄県卓球協会事務局 (098-932-9198)  
参加料・登録料振込先: 琉球銀行 泡瀬支店 378645  
沖縄県卓球協会 会長 具志堅 侃 (ツヨシ)  
(2) 申込期限: 2024年6月28日(金)

- 12、その他 (1) 第58回全日本社会人卓球選手権大会は10月25日（金）～27日（日）京都府で開催されます。
- (2) 2024年度全日本卓球選手権大会(マスターズの部)は11月1日（木）～11月3日（日）、石川県で開催されます。
- (3) 開会式には原則として全員参加すること。

※感染症対策のため、当日の検温とマスク着用を推奨します。

大会要項より（抜粋）

- ①参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で 2024 年度（公財）日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程（注 1 参照）に定められた有段者であること。
- ②日本学生卓球連盟及び全国高等学校体育連盟に登録している者は出場できない。
- ③学校教育法第 1 条に規定する学校（この法律で、学校とは、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校とする。）及び専修各種学校に在籍する学生及び生徒（大学院生は除く）は参加できない。
- ④ただし、勤労を生活の主としている者で、大学、短期大学、専修各種学校において夜間授業を行う学部、通信による教育を行う学部<sup>に在籍</sup>、及び、高等学校において定時制・通信制の課程を履修しているものは参加できる。
- ⑤本年度の全日本卓球選手権大会（マスターズの部）への重複出場は禁止する。ただし、マスターズの部に参加した者でも、この大会の男女ダブルスには出場することが出来る。